

日本社会情報学会 (JSIS) ニュース

第35号 2009. 8. 10

- I 2009 年度第 14 回研究大会スケジュール (合同研究大会企画委員会より) と参加費等のお知らせ。第 15 回総会委任状のお願い
- II 2009 年度第 14 回研究大会詳細プログラム (合同研究大会企画委員会)
- III 若手研究者支援実践型ワークショップ (第 3 弾) 開催のお知らせ
- IV 次期理事の選出結果について (選挙管理委員会)
- V 次期理事・監事の選出案について (理事会)
- VI 研究委員会よりの報告 (研究委員会)
- VII 和雑誌編集委員会よりのお願い (和雑誌編集委員会)
- VIII 会員名簿の発行について (事務局)
- IX 会費納入のお願い (事務局)
- X 第 54 回日本社会情報学会 (JSIS) 理事会議事録

.....
I 2009 年度第 14 回研究大会スケジュール (合同研究大会企画委員会より) と参加費等のお知らせ。第 15 回総会委任状のお願い

2009 年日本社会情報学会 (JSIS & JASI) 合同研究大会が以下の通り、開催されます。

- ・全体テーマ：混迷する社会システムと社会情報学
- ・開催日時 2009 年 9 月 12 日 (土) ～13 日 (日) 新潟大学

特別講演： 泉田裕彦 (新潟県知事) 「災害と IT」

シンポジウム・テーマ： 「混迷する社会システムと社会情報学」

プログラム

9 月 12 日 (土)

9 : 30 受付開始

10 : 00～10 : 20 JSIS 新理事会

10 : 20～10 : 50 JSIS 理事会 (1)

10 : 00～10 : 50 JASI 理事会・評議員会

11 : 00～12 : 00 特別講演「災害と IT」

12 : 20～12 : 45 JSIS 理事会 (2)

12 : 50～13 : 30 JSIS 総会

12 : 20～13 : 30 JASI 理事会・評議員会

13 : 45～15 : 15 自由報告部会 I

15 : 30～17 : 30 シンポジウム「混迷する社会システムと社会情報学」

17:30～17:45 合同表彰式

18:00～20:00 懇親会

9月13日(日)

9:30 受付開始

10:00～12:00 自由報告部会Ⅱ

10:00～12:00 WS1:若手支援ワークショップ

13:00～15:00 自由報告部会Ⅲ

13:00～15:00 WS2:青少年の携帯問題WS

13:00～17:00 フィールド情報学セミナー

15:15～16:45 自由報告部会Ⅳ

15:15～17:15 WS3:英語論文の書き方チュートリアル

【2009年度大会参加費のお知らせ】

	事前※	当日	懇親会
一般会員	5,000円	6,000円	5,000円
学生会員	2,000円	2,500円	3,000円
非会員一般	7,000円	7,000円	5,000円
非会員学生	2,500円	2,500円	3,000円
学部学生	事前、当日共無料※※		3,000円

※ 事前受付期限は8月21日(金)です。下記振替口座まで、同封(後で郵送)の振込用紙に、内容を明記してお振り込み下さい(会費振替口座とは違いますので、ご注意ください)。

※※ 論文集希望の学部学生には、2,500円で販売します。

【振替口座】(大会参加費・懇親会費等振込用) ゆうちょ銀行浜松店 00800-2-206239

【口座宛先】431-3125 静岡県浜松市東区半田山2丁目6-5 医大宿舎E-117

藤井史朗 (TEL:053-434-4520)

・保育施設について

大会期間中の保育をご希望の方に、一時預かり施設のご紹介をいたします。詳しくは大会ホームページをご覧になるか、大会事務局までお問い合わせください。

大会ホームページ

<http://www.human.niigata-u.ac.jp/~2009jsis-jasi/>

大会事務局

jsis-jasi2009@human.niigata-u.ac.jp

☆なお、9月12日(土)12時50分よりの総会に出席できない会員の皆様は、後ほど郵送・ご連絡いたします「委任状」を、学会事務局までFAX、メールなどでご提出よろしくお願いたします。

II 2009年度第14回研究大会詳細プログラム(合同研究大会企画委員会)

2009年日本社会情報学会（JSIS & JASI）合同研究発表大会プログラム

2009年9月12日（土）～13日（日） 新潟大学

テーマ：混迷する社会システムと社会情報学

第1日目：9月12日（土）

会場：総合教育研究棟B棟・D棟・E棟

◇9：30 受付開始 （総合教育研究棟D棟学生玄関ホール）

◇10：00～10：20 JSIS 新理事会（総合教育研究棟D棟 D303 会議室）

◇10：20～10：50 JSIS 理事会（1）（総合教育研究棟D棟 D303 会議室）

◇11：00～12：00 特別講演（総合教育研究棟E棟 E260 講義室）

講演者：泉田裕彦（新潟県知事）

テーマ：「災害とIT」

◇12：20～12：45 JSIS 理事会（2）（総合教育研究棟D棟 D303 会議室）

◇12：50～13：30 JSIS 総会 （総合教育研究棟B棟 B355 講義室）

◇12：20～13：30 JASI 理事会・評議員会（総合教育研究棟D棟 D301 講義室）

◇13：45～15：15 自由報告部会 I（総合教育研究棟B棟各講義室）

◇15：30～17：30 シンポジウム（総合教育研究棟B棟 B355 講義室）

「混迷する社会システムと社会情報学」

◇17：30～17：45 合同表彰式（総合教育研究棟B棟 B355 講義室）

◇18：00～20：00 懇親会（生協食堂）

第2日目：9月13日（日） 会場：総合教育研究棟B棟

◇9：30 受付開始 （総合教育研究棟D棟学生玄関ホール）

◇10：00～12：00 自由報告部会 II（総合教育研究棟B棟各講義室）

◇13：00～15：00 自由報告部会 III（総合教育研究棟B棟各講義室）

◇15：15～16：45 自由報告部会 IV（総合教育研究棟B棟各講義室）

◇10：00～12：00 WS1：若手支援ワークショップ

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

◇13：00～15：00 WS2：青少年の携帯問題WS

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

◇15：15～17：15 WS3：英語論文の書き方チュートリアル

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

◇13：00～17：00 フィールド情報学セミナー

(総合教育研究棟B棟 B353 講義室)

第1日目・第2日目 自由報告部会&合同ワークショップ

(注:◎を付したものは大学院生による報告)

■ 自由報告部会 I 9月12日(土) 13:45~15:15

I-1 「情報の管理」部会 (総合教育研究棟B棟 B258 講義室)

座長:太田敏澄(電通大)

コメンテータ:中井豊(芝浦工大)

- 1) 「情報消費社会における情報検索サービスの効率性分析」
東川玲(情報通信政策研究所)
- 2) 「投資と資本構成選択問題のビジネスゲームによる学習」
◎山下泰央(東工大) 高橋大志(慶大) 寺野隆雄(東工大)
- 3) 「Integrating Correlative Knowledge in Virtual Museum with Google Map」
◎崔瀨月(名大) 横井茂樹(名大) 加藤ジェーン(名大)

I-2 「ネット社会と不安」部会 (総合教育研究棟B棟 B256 講義室)

座長:伊藤賢一(群馬大)

コメンテータ:阿部圭一(愛知工大)

- 1) 「インターネット利用の安心・不安調査と不安発生モデルの構築」
○山本太郎(NTTISP 研究所) 千葉直子(NTTISP 研究所) 間形文彦(NTTISP 研究所) 高橋克巳(NTTISP 研究所) 関谷直也(東洋大)
中村功(東洋大) 小笠原盛浩(東大) 橋元良明(東大)
- 2) 「インターネット利用への不安意識とメディア接触の関連について」
○小笠原盛浩(東大) 橋元良明(東大) 中村功(東洋大) 関谷直也(東洋大) 高橋克巳(NTTISP 研究所) 間形文彦(NTTISP 研究所)
山本太郎(NTTISP 研究所) 千葉直子(NTTISP 研究所)
- 3) 「ケータイ・ネット社会における安心・安全:長崎県下の高校生の利用実態と対応」
○吉光正絵(長崎県立大) 河又貴洋(長崎県立大)

I-3 「組織と人材」部会 (総合教育研究棟B棟 B254 講義室)

座長:島田達巳(情報セキュリティ大学院大)

コメンテータ:後藤玲子(茨城大)

- 1) 「Ethnography と SSM にもとづく組織変革の可能性」
○原田裕明(富士通研究所) 鶴飼孝典(富士通研究所) 小林紀之(富士通研究所) 青山浩二(富士通研究所) 渡邊俊一(富士通研究所)
小幡明彦(富士通研究所)
- 2) 「事例に基づく IT プロジェクトの失敗要因の分析:媒介代理人の存在に注目して」
◎小西憲治(東工大) 寺野隆雄(東工大)
- 3) 「次世代 IT リーダーのための行動特性の同定・評価手法の提案」
◎佐々木康浩(東工大)

I-4 地域 SNS 部会 (総合教育研究棟B棟 B358 講義室)

座長:安田孝美(名大)

コメンテータ:森谷健(群馬大)

- 1) 「農山村における地域コミュニティサイトの特徴とユーザ行動の分析」

- ◎吉田千穂（名大）横井茂樹（名大）
- 2) 「地域 SNS 内のユーザー間インタラクションに関する実証分析」
◎中野邦彦（東大）田中秀幸（東大）
- 3) 「地域 SNS の年次変化に見られる社会ネットワーク指標の変遷-けいはんな地域 SNS2 年間のログ分析から-」
○水野義之（京都女子大）藤田忍（大阪市大）西村一朗（平安女学院大）吉村輝彦（日福大）

I-5 地域と自治体部会 **（総合教育研究棟 B 棟 B356 講義室）**
座長：五藤寿樹（日本橋大） コメントータ：牧瀬稔（地域開発研）

- 1) 「地方自治体の IT 投資評価における評価指標について」
◎吉田博一（摂南大）
- 2) 「地域コンテンツの創造環境及び質に関する検討」
○後藤昌人（金城学院大）近藤真由（名大）遠藤守（中京大）
安田孝美（名大）
- 3) 「創発型情報交流によるシティプロモーション」
河井孝仁（東海大）

I-6 デジタルコンテンツ **（総合教育研究棟 B 棟 B354 講義室）**
座長：須藤修（東京大） コメントータ：嶋崎真仁（秋田県立大）

- 1) 「中国のソフトウェア産業の特徴に関する研究」
◎張静（名大）横井茂樹（名大）
- 2) 「中国のデジタル・コンテンツ分野における産業クラスター戦略」
税所哲郎（関東学院大）
- 3) 「オープンソース・ソフトウェアの開発モチベーションに関する考察」
野田哲夫（島根大）

I-7 「Web 利用論」部会 **（総合教育研究棟 B 棟 B351 講義室）**
座長：桜井成一郎（明治学院大） コメントータ：田中秀幸（東大）

- 1) 「モバイルにおけるクラウドコンピューティングの展望」
○吉田和夫（ビックカメラ）関口義一（創価大）
- 2) 「地域的広がりと時間的変遷のある地域情報を管理可能なシステムの提案」
○服部哲（神奈川工科大）桑原一聖（トランスコスモス株式会社）
速水治夫（神奈川工科大）
- 3) 「インターネット株式掲示板の投稿数および投稿内容を用いたファクターモデルの構築」
◎阿部有希（電通大）梅原英一（電通大）諏訪博彦（電通大）
太田敏澄（電通大）

■自由報告部会 II 9月13日（日）10:00~12:00

II-1 コミュニティ論部会 **（総合教育研究棟 B 棟 B258 講義室）**
座長：守弘仁志（熊本学園大） コメントータ：今田寛典（広島文化学園大）

- 1) 「オンラインコミュニティの協働促進的機能と匿名性」

- ◎永井睦美（電通大）福田豊（電通大）
- 2) 「データベースメディアを活用した地域サイトの設計」
◎近藤真由（名大）後藤昌人（金城学院大）安田孝美（名大）
- 3) 「店主の情報リテラシーに関する実態ならびに商店街の活性化への取り組みに関する事例研究：東京都多摩地域の商店会アンケートの調査事例から」
毛利康秀（日大）
- 4) 「『埋め込み』アプローチによる訳あり市場の考察」
◎吉見憲二（早大）樋口清秀（早大）

II-2 産業の展開部会 (総合教育研究棟B棟 B256 講義室)

座長：安藤明之（東経大） コメントータ：河又貴洋（長崎県立大）

- 1) 「日本の音楽産業の海外展開」
◎加藤綾子（東大）
- 2) 「第三次産業型地域の成立条件に関する実証的研究」
○岸川善紀（宇部高専）嶋崎真仁（秋田県立大）磯圭一（秋田県立大）
- 3) 「インディーズプロモーションのための MySpace を用いた推薦システムの検討」
◎佐藤智行（電通大）小川祐樹（電通大）諏訪博彦（電通大）
太田敏澄（電通大）
- 4) 「ICT が CSR（企業の社会的責任）に及ぼす影響」
◎野口伴子（電通大）福田豊（電通大）

II-3 情報社会論部会 (総合教育研究棟B棟 B254 講義室)

座長：吉田純（京大） コメントータ：伊藤守（早大）

- 1) 「情報における社会と個——『連続的にある』ことの考察」
◎清水高志（名大）米山優（名大）曾我千亜紀（愛知芸大）井上寛雄（京都女子大）山田庸介（名大）
- 2) 「情報と主体に関する二元論的アプローチ---- 区別と合一の両立 ----」
○曾我千亜紀（愛知芸大）井上寛雄（京都女子大）山田庸介（名大）
清水高志（名大）米山優（名大）
- 3) 「パレートの社会情報学への試論」
◎村館靖之（東大）
- 4) 「情報社会の発展モデル」
水野義之（京都女子大）

II-4 地域情報部会① (総合教育研究棟B棟 B358 講義室)

座長：五藤寿樹（日本橋大） コメントータ：平野浩（学習院大）

- 1) 「地域社会の中で CMC を行うということ - CMC における「地域性」についての一考察：富山県旧山田村の事例より-」
内田啓太郎（北海道教育大）
- 2) 「デジタル・コミュニケーションを活用した地域資源の物語化の実証実験」
○塚原正彦（常磐大）久見木憲一（桜川市）鹿島諒子（常磐大）
- 3) 「地域ブランド形成とオープンな中小企業ネットワークに関する研究」
○杉山幹夫（東大/NPO 法人シビックメディア）田中秀幸（東大）
- 4) 「地方自治体におけるアウトソーシングとコア・コンピタンス」

II-5 方法論部会

（総合教育研究棟B棟 B356 講義室）

座長：富山慶典（群馬大）

コメンテータ：桜井成一朗（明治学院大）

- 1) 「質問問の関連に基づく新たな不良回答選別手法に関する研究-その妥当性と安定性の検証-」
◎早川敬一（株式会社計画研究所）山田文康（静大）
高嶺一男（株式会社計画研究所）
- 2) 「交換代数による SNA(国民経済計算)推計システムの最適化設計：コモディティールロー法の事例から」
榊俊吾（東京工科大）
- 3) 「Review on the Qualitative Measurement Methodology of Innovation in Service Using Panel Data」
◎木下裕美子（東大）
- 4) 「インターネットのコミュニケーションログによるヴァーチャルコミュニティの構造分析へむけて～コンピューターコーディングによる内容分析の実施と方法論的検討～」
◎森岡武史（北大）

II-6 情報の共有部会

（総合教育研究棟B棟 B354 講義室）

座長：北村順生（新潟大）

コメンテータ：黒葛裕之（関西大）

- 1) 「共起タグを用いた時間変化する話題の分析」
◎中村浩之（電通大）小川祐樹（電通大）諏訪博彦（電通大）
太田敏澄（電通大）
- 2) 「『フッ素洗口』に関する情報提供とインフォームドコンセントに関する情報社会的考察」
笹原恵（静大）
- 3) 「学術情報の社会共有における『出版モデル』と『インターネットモデル』の比較による学術情報共有環境の考察」
◎福西敏宏（群馬大）
- 4) 「良書の読書が情報系大学生に与える影響について」
◎柴田雅雄（創価大）横山威信（創価大）坂部創一（創価大）

■自由報告部会Ⅲ 9月13日（日）13:00～15:00

III-1 メディア・リテラシー部会

（総合教育研究棟B棟 B258 講義室）

座長：安田孝美（名大）

コメンテータ：古賀豊（新潟大）

- 1) 「インターネット利用開始時期にみる中高年者のインターネット利用状況-団塊世代向けポータルサイトでの Web 調査から-」
◎森やす子（お茶の水女子大）袖井孝子（東京家政学院大）
荒井浩（駒澤大）澤岡詩野（ダイヤ高齢社会研究所）
鈴木昭男（シニア社会学会）
- 2) 「中高齢者向けインターネットソフトに関する研究」
◎張静（名大）横井茂樹（名大）
- 3) 「大学・専門学校における情報倫理教育への提案」

○吉田寛（静大）平沢隼（静大）

- 4) 「台湾におけるメディア・リテラシー教育の現状—大学と地域との連携を中心に」
◎韓放（東北大）

Ⅲ-2 インターネット部会 (総合教育研究棟B棟 B256 講義室)

座長：服部哲（神奈川工科大） コメントータ：橋元良明（東大）

- 1) 「都道府県におけるインターネット普及率とインターネット利用行動」
北村智（東大）
- 2) 「日本に在住する外国人の ICT 利用：多文化共生と ICT」
○馬場眞知子（農工大）福田豊（電通大）
- 3) 「モバイル・インターネットの構造変化の考察」
◎藤原正弘（東大）
- 4) 「地域メディアにおけるインターネットの活用」
牛山佳菜代（目白大）

Ⅲ-3 メディア部会① (総合教育研究棟B棟 B254 講義室)

座長：横井茂樹(名大) コメントータ：加藤清明（中京大）

- 1) 「広告と企業価値に関する実証研究」
○田中秀幸（東大）馬渡一浩（株式会社電通）
- 2) 「コミュニティ放送と広告-地域メディアを支える意味とは-」
北郷裕美（札幌学院大）
- 3) 「地方ケーブルテレビのコミュニティチャンネルにおける自主番組制作の課題」
大杉卓三（九大）
- 4) 「据置テレビ視聴とワンセグ視聴の関係」
吉田暁生（東大）

Ⅲ-4 メディア部会② (総合教育研究棟B棟 B358 講義室)

座長：福田豊（電通大） コメントータ：榊俊吾（東京工科大）

- 1) 「ブログジャーナリズムの可能性-北京オリンピックアスリートブログ分析を基に-」
◎倉科昌史（新潟大）
- 2) 「話題性を加味した動画ニュース推薦システムの検討」
◎今泉徹（電通大）諏訪博彦（電通大）小川祐樹（電通大）
太田敏澄（電通大）
- 3) 「情報化社会におけるテクノ依存症傾向への詩心の抑制効果に関する研究」
◎横山威信（創価大）柴田雅雄（創価大）坂部創一（創価大）
高木正則（創価大）

■自由報告部会Ⅳ 9月13日（日）15：15～16：45

Ⅳ-1 e-支援システム部会 (総合教育研究棟B棟 B258 講義室)

座長：河井孝仁（東海大） コメントータ：後藤昌人（金城学院大）

- 1) 「保育園における位置情報を付加した映像ダイジェスト機能の提案」
◎王彧（名大）周囲（名大）加藤ジェーン（名大）横井茂樹（名大）
- 2) 「女性研究者支援システムの構築」

○周囲（名大）加藤ジェーン（名大）

- 3) 「家庭との連携支援を目的とした幼稚園サイトのソーシャル化に関する考察」
加藤智也（名古屋芸大）

IV-2 情報化と情報システム部会 （総合教育研究棟B棟 B256 講義室）

座長：柴田邦臣（大妻女子大） コメンテータ：藤井史朗（静大）

- 1) 「セキュア・クラウド連携情報基盤」
○林隆史（会津大）福原英之（ネットワンシステム株式会社）小瀬田
勇（ネットワンシステム株式会社）藤田龍太郎（ネットワンシステ
ム株式会社）寺菌淳也（会津大）宮崎敏明（会津大）岩瀬次郎（会
津大）加羅淳（奈良工業高等専門学校）
- 2) 「地域活性化の観点からみた地域情報化政策の要件」
◎藤本理弘（高経大）
- 3) 「県域情報化政策の現状と課題」
○内田康人（目白大）中平良磨（東京造形大）

IV-3 電子政府部会 （総合教育研究棟B棟 B254 講義室）

座長：野田哲夫（島根大） コメンテータ：久保貞也（摂南大）

- 1) 「e-Tax 利用選択におけるインセンティブ効果に関する研究」
川口弘行（高知県）
- 2) 「電子政府における市民の政治参加の拡充策の検討」
◎本田正美（東大）
- 3) 「電子自治体の業績評価」
後藤玲子（茨城大）

IV-4 情報行動の変容部会 （総合教育研究棟B棟 B358 講義室）

座長：廣松毅（情報セキュリティ大学院大） コメンテータ：小豆川裕子（NTT データ）

- 1) 「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究 ～アニメ聖地巡礼行動の事例分析
～」
◎岡本健（北大）
- 2) 「『拡大ホメオスタシス』によってプログラムされる外部刺激の再構築に関する固有性」
◎鈴木羽留香（千葉商大）
- 3) 「主体性の拡張を支援する推薦システムに関する研究」
◎小川祐樹（電通大）諏訪博彦（電通大）太田敏澄（電通大）

■JSIS & JASI 合同ワークショップ

9月13日（日）10:00～17:15

○第1ワークショップ（10:00～12:00）

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

テーマ：「若手研究者支援・実践型ワークショップ第三弾」

——蓄積・再編・駆使する／される情報— アーカイブ、集合知、クラウ
ド・コンピューティング——

コーディネータ：大國充彦（札幌学院大）柴田邦臣（大妻女子大）

報告者：石内鉄平（茨城大）増本貴士（関西大）松本早野香（明治大）

コメンテータ：岡本真(ARG)竹原正篤（マイクロソフト株式会社）河井孝仁（東海大学）
遠藤薫（学習院大）

○第2ワークショップ（13:00～15:00）

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

テーマ：青少年の携帯電話等の使用に関する現状と課題

コーディネータ：黒須俊夫（群馬大）

司会：伊藤賢一（群馬大）

報告者：伊藤賢一（群馬大）黒須俊夫（群馬大）下田博次（NPO 青少年メディア研究協会）
趙文珠（群馬大）

○第3ワークショップ（15:15～17:15）

（総合教育研究棟B棟 B351 講義室）

テーマ：英語論文の書き方チュートリアル

コーディネータ：田中秀幸（東大）

講師：David Buist（東大）

■フィールド情報学セミナー

9月13日（日）13:00～17:00

（総合教育研究棟B棟 B353 講義室）

報告者：石田亨（京大）酒井徹朗（京大）守屋和幸（京大）服部宏充（京大）
中村裕一（京大）辻高明（京大）菱山玲子（早大）片井修（京大）

Ⅲ 若手研究者支援実践型ワークショップ（第3弾）開催のお知らせ

若手研究者支援 実践型ワークショップ（第3弾）開催のご案内

テーマ：「蓄積・再編・駆使する／される情報アーカイブ、集合知、クラウドコンピューティング」

実践型・若手研究者支援ワークショップ第3弾を、新潟合同大会内のワークショップとして開催いたします。今回は全国から公募し、新進気鋭の3名の方にご報告していただくことになりました。そこで、実社会で各領域を牽引する第一人者をコメンテータにお招きし、通常の報告部会では得られない、刺激的な議論空間をめざします。

さらに、人的なネットワーキングやチャンスを掴むきっかけづくりも目論んでいます。ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしております。なお、コメンテータ・報告者の方々を交えた懇親会を、新潟市内で12日（土）に開催する予定です。詳細は学会初日、ビラでご案内します。どなたでも歓迎です。せっかくの酒どころ・美味どころ。舌包みを打ちつつ、議論の夜を過ごしましょう。

日時：2009年9月13日（日）10:00～12:00（合同研究発表大会）

場所：新潟大学総合教育研究棟B253講義室（予定）

※ 12日 20:30 からコメンテータを囲んでの懇親会を、新潟市内で開催します。詳細は当日のビラをご参照ください。多くの方々のご参加をお待ちしております。

コーディネータ :

大國充彦 (札幌学院大学社会情報学部・JSIS 企画委員長) ・ 柴田邦臣 (大妻女子大学社会情報学部)

司会 :

柴田邦臣 (大妻女子大学) ・ 竹原正篤 (マイクロソフト株式会社法務・政策統括本部)

指定報告者 :

石内 鉄平 (茨城大学ベンチャービジネスラボラトリー)

「パークマネジメントにおける群集知を用いた情報共有システムの開発」

増本貴士 (関西大学総合情報学部)

「アーカイブス化される放送番組の著作権マネジメント～NHK アーカイブスを 参考にして～」

松本早野香 (明治大学大学院理工学研究科)

「コンテンツの蓄積と活用のための地域サイトユーザーによる情報の活用に立脚した Web サイトの設計」

コメンテータ :

岡本 真 (『ACADEMIC RESOURCE GUIDE』 発行人)

インターネットによる学術情報サイトとして著名な『ACADEMIC RESOURCE GUIDE』を編集・発行。デジタルアーカイブ・ウェブアーカイブなど、ネット社会での知の集積の在り方を問う第一人者としての観点からコメントをお願いする。代表作に『これからホームページをつくる研究者のためにーウェブから学術情報を発信する実践ガイド』(築地書館、2006年8月)など。

河井孝仁 (東海大学文学部広報メディア学科准教授)

地域情報論(地域情報化・eコミュニティ)、行政広報論、NPO論が専門。地域でのポータルサイトなどの研究だけではなく、その実践にも造詣が深く、研究と実践を架橋する視角からのコメントをお願いする。『ハイブリッド・コミュニティ情報と社会と関係をケータイする時代に』他、共著多数。

遠藤 薫 (学習院大学法学部政治学科教授)

理論社会学・社会情報学・メディアと文化についてが専門。特にコンピュータ・メディアと社会変容の相互関係や公共性をテーマにした、評価の高い著作が多く、領域を代表する社会学者および経験豊かな研究者としてのコメントをお願いする。『ネットメディアと〈コミュニティ〉形成』他、編著書多数。

テーマ解題 :

私たちはすでに、「情報を再集約する」仕組みに取り囲まれて生きている。「アーカイブ」と、「データベース」と、時には「クラウド・コンピューティング」の具体例と呼ばれるものに至るまで、情報を掻き集め、ストックし、限界まで駆使しようという意図は、経済活動・地域情報化など実践面においても、情報科学・社会科学問わず学問領域においても、ますます色濃くなっている。

しかし社会情報学の観点からは、いくつもの問いが残るだろう。「その仕組みは、本当に役に立つのか」「それは、誰のためのものなのか」「情報は、どこに蓄積され、誰によって使われるべきなのか」などなど、具体的にかつ実践的に再考されるべき論点は多いはずだ。

若手研究者の多数は、大なり小なりアーカイブやデータベースのような「情報が再集約され

利用される仕組み」に關与している。その有用性、社会的意味を問いなおすことは、集合知の時代に生まれ、それを担い、生きていく若手研究者の責務であると思う。第一線の実践家をコメンテータにお迎えしつつ、関連する若手研究を文系・理系を問わず共有することで、洗練させる討議空間にするのはもちろん、人脈を広げるきっかけの場にもしたいと考えている。

IV 次期理事の選出結果について（選挙管理委員会）

八柳選挙管理委員長より、2007年7月に実施した次期理事選挙結果について下記の通り報告された。

選挙権者	420名
投票者総数	108名
有効投票者数	107名
無効投票者数	1名

開票結果

氏名	(所属)	得票数		得票数	
伊藤守	(早稲田大学)	21	△森谷 健	(群馬大学)	9
遠藤 薫	(学習院大学)	19	黒葛裕之	(関西大学)	7
安田孝美	(名古屋大学)	19	田畑暁男	(神戸大学)	7
橋元良明	(東京大学)	18	吉見俊哉	(東京大学)	7
大國充彦	(札幌学院大学)	16	岡 隆光	(広島文化学園大学)	6
正村俊之	(東北大学)	16	落合延孝	(群馬大学)	6
柴田邦臣	(大妻女子大学)	15	加藤晴明	(中京大学)	6
藤井史朗	(静岡大学)	13	杉山あかし	(九州大学)	6
西垣 通	(東京大学)	12	松浦さとし	(龍谷大学)	6
伊藤賢一	(群馬大学)	11	守弘仁志	(熊本学園大学)	5
北村順生	(新潟大学)	11	吉田 純	(京都大学)	5
音 好宏	(上智大学)	11	田中淳	(東京大学)	5
炭谷晃男	(大妻女子大学)	11	河井孝仁	(東海大学)	4
水越 伸	(東京大学)	11	栗川隆弘	(広島文化大学)	4
岡田安功	(静岡大学)	10	是永論	(立教大学)	4
横井茂樹	(名古屋大学)	10	濱田純一	(東京大学)	4

(以下、略)

△：被選挙権なし

※なお、森谷会員（△印）については、仮選挙名簿に対して森谷会員からの修正要請があったが、事務局の手違いで最終名簿にチェック印が付けられなかったものであり、事務局としてお詫びいたします（事務局長）。

V 次期理事・監事の選出案について（理事会）

第54回理事会（7/25）において、理事選出結果を受けて下記のように理事・監事候補を推薦

することが確認された。

〈選挙による理事候補 9 名〉（50 音順、敬称略）

伊藤守、遠藤 薫、大國充彦、柴田邦臣、西垣 通、橋元良明、藤井史朗、正村俊之、
安田孝美

〈理事会推薦による理事候補 6 名〉（50 音順、敬称略）

伊藤賢一、岡田安功、北村順生、栗川隆宏、守弘仁志、吉田純

〈理事会推薦による監事候補 2 名〉（50 音順、敬称略）

音 好宏、横井茂樹

VI 研究委員会よりの報告（研究委員会）

北海道地区研究集会

高橋徹会員（札幌学院大学）の世話により、「オンライン・コミュニティ」をテーマに、札幌学院大学社会情報学部との共催で、以下のように開催された。参加者は 10 名ほどであった。

日時：2009 年 3 月 13 日（金）

場所：札幌学院大学 C 館 4 階会議室

第 1 報告（13:30～14:30）

「シニアネットから見るオフとオンのコミュニケーション空間」

藤田香久子氏（北海道大学大学院国際広報メディア専攻、非会員）

第 2 報告（14:30～15:30）

「インターネットの匿名性の社会的機能～匿名的オンラインコミュニティの秩序と可能性～」

森岡武史会員（北海道大学文学研究科）

VII 和雑誌編集委員会よりのお願い（和雑誌編集委員会）

最近、学会誌『社会情報学研究』への投稿論文の本数が急激に増えてきました。大変喜ばしいことではあるのですが、これにともない、投稿論文の査読および編集作業も増えてきています。そこで、学会誌の編集作業を効率的に進めるために、次の 2 点についてみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

1. 『社会情報学研究』の投稿原稿書式（テンプレート）を準備して、学会ホームページ上で公開することになりました。第 14 巻 2 号から、投稿者のみなさまは学会ホームページから書式（テンプレート）をダウンロードしていただき、指定の書式（テンプレート）にしたがって作成したものを提出してください。何らかの理由により、所定の書式では原稿を作成できない場合は、あらかじめ「口座・和雑誌受領担当」事務までその旨を連絡してください。

2. あらたに、各分野にわたって査読委員をお願いすることになりました。これから査読委員になれる会員には、後日、個別にご連絡を差し上げますが、ぜひご協力を賜りますようお願いいたします。

VIII 会員名簿の発行について（事務局）

本年度は、会員名簿作成年度であり、会員の皆様には、名簿記載事項のチェック、修正依頼等まことにありがとうございました。また、事務局の不手際で、特に専門領域記載などの誤りがありましたことをお詫びいたします。

まもなく、2009年度日本社会情報学会会員名簿をお送りいたします。会計上の事由などから、簡易印刷といたしました。どうかご了承ください。また、なお修正ミス等あるかと思えます。後ほどご連絡下さい。

IX 会費納入のお願い（事務局）

会費納入率は、8月7日現在、2009年度53%、2008年度78%になっております。毎度のお願いで恐縮ですが、未納者の方には請求書と振替用紙を同封いたしましたので、納入をお願いいたします（大会参加費・懇親会費の振替用紙（振替口座）とは異なりますのでご注意ください）。

X 第54回日本社会情報学会（JSIS）理事会議事録

第54回日本社会情報学会（JSIS）理事会議事録案

日時 2009年7月25日（土）13:30～17:00

場所：東京大学大学院情報学環 6階会議室

出席者：黒須俊夫（会長）、遠藤 薫（副会長）、大國充彦（副会長）、今田寛典、北村順生、柴田邦臣、橋元良明、守弘仁志、森谷 健、吉井博明、吉田純、岡田安功（総括理事）、藤井史朗（事務局長）

報告事項

1. 第53回理事会以降の活動について

イ. 和雑誌編集委員会

橋元編集委員長より、第13巻2号の出版が進んでおり、また第14巻1号に21本の投稿があり、査読依頼を進めている旨報告があった。

また、北村編集委員より、奨励賞の最終候補論文3本を確認し、年齢条件を再確認している旨報告された。

ロ. 洋雑誌編集委員会

今田編集委員長より、和雑誌 Vol.1 No.1 を Web 公開したこと、Vol.2 No.1 の査読が終了し、2009年9月予定であること、招待論文1編、原著論文9編を掲載すること、また査読者への謝金を5,000円とすること、30人の査読者に謝金が支払われ、JSISの分担金は75,000円（5000×30×0.5）であること、招待論文ネイティブチェック料は87000円を要したこと、Vol.3 No.1 Mar, 2010については、論文投稿案内の詳細については、7月31日までに Web 公開と会員へのメール配信で通知すること、投稿申し込み期限は9月30日、投稿原稿提出期限は10月31日である等報告された。

ハ. 研究委員会

森谷委員長より、前回理事会以降、地区別の研究集会等は特に開催されたとの連絡は入っていないとの報告があった。また、3月に開催された北海道地区の研究集会について総会で報告する予定であるので、概要などを収集すると報告された。

ニ. 学会賞選考委員会

吉井委員長より、第13巻2号のPDFが揃ったため、第13巻1号と合わせ、対象論文3本について、8月20日までに選考にかける旨報告された。

ホ. 企画委員会

大國委員長より、3月15日に若手支援の第2回ワークショップを名古屋大学で開催し、40名を超える参加者があったこと、9月大会時に第3回を開催し、民間企業のコメンテータ2名を招く旨報告された。

外部コメンテータへの謝金等について議論し、当面2万円を基準に考えることが提案された。

ヘ. 渉外・交流委員会

黒須会長より、社会学系コンソーシアムの会合に参加したこと、また中国の大学から学会参加依頼があった旨報告された。

ト. 法規委員会

岡田委員長より、審議事項として会費減額措置についての提案を行う旨報告された。

チ. 事務局

藤井事務局長より、会員状況と会費納入状況について報告された。また、総会で確認される、2008年度会計報告、2010年度予算案、2009年度会計経過報告についても提案され、質疑があった。

審議事項

1. 第53回理事会議事録(案)の承認について

前理事会議事録につき、後ほどメールにて再度承認をとることとした。

2. 入・退会の承認について

藤井事務局長より、前理事会以降の入退会者について報告され、承認された。

3. 2009年度第14回研究大会について

黒須会長より、2009年度大会の日程表の確定と、その中身について報告され、了承された。

4. 2009年度第15回総会議題について(別紙)

岡田総括理事より、第15回総会の議題について別紙にて報告され、承認された。

5. 会員名簿の整理について

藤井事務局長より、会員名簿の発行について、名簿の内容修正を実施したこと、また、できるだけ簡易印刷にて経費を節約して発行したい旨、提案された。これについて議論し、できるだけ上質紙を用いた上で、簡易印刷で発行することが承認された。

6. 正規雇用の職にない会員に対する会費の減免措置について

岡田総括理事より、修士課程修了後、正規雇用の職に就いていない会員、及び定年退職後、正規雇用の職に就いていない60歳以上の会員に対して、本人申請により、会費を半額に減額する措置をとりたいこと、そのための規約改正と、申請様式について提案され、質疑の上、承認された。

7. 休会中の会員に対する会費の減免措置について

岡田総括理事より、留学などによる休会中の会員の会費を免除する措置の導入と、申請様式について提案され、質疑の上、承認された。

また、会員の種別・所属・住所などの変更申請様式について提案され、承認された。

8. 学会誌の特集について

橋元和雑誌編集委員長より、編集状況について報告された。また、北村編集委員より、学会誌の特集として、本年9月の大会内容（特別講演、シンポジウム）の紹介を入れたいとの報告があり承認された。

9. 学会誌査読手順について

橋元編集委員長より、査読手順に関し、これまでのA～Dの内容を整理し、特にCは、修正後再審査とすることが提案され、承認された。

10. 投稿原稿書式（テンプレート）の整備について

北村編集委員より、投稿原稿様式を電子ファイルで公開したい旨報告され、了承された。

11. 投稿原稿急増に伴う査読体制の見直しについて

橋元編集委員長より、投稿者の増加に応じて査読体制を見直し、査読委員を20名くらい確保しておきたい旨提案され、承認された。

12. 学会誌の学会ホームページでの発信について

岡田編集委員より、14巻2号より、ウェブサイトでの論文公開について検討したい旨報告された。

13. 「日本社会情報学会ニュース」の配布方法について

岡田総括理事より、学会ニュースの配布方法について、電子データのみでの送信についても検討したい旨提案された。質疑の中で、ニュースの内容自体についても充実させること、Webへの掲載を併用すること、等の意見が出され、今度の総会で意向を確認することとした。

14. 名誉会員の推薦について

黒須会長より、名誉会員2名の推薦について提案され、承認された。

15. 2010年4月以降の事務局について

黒須会長より、来年度以降の事務局について、広島文化学園大学が担当する旨報告され、承認された。

16. 次期理事・監事の選考について

黒須会長より、次期の理事・監事の選考について、上位9名までを当選とし、10位以降6名

を推薦とする案をとりたいこと、またそれに基づく理事・監事の推薦が提案され、承認された。
また、この候補に対し、承諾の確認を取り、会長・副会長選挙を進めることが確認された。

17. 次回理事会の開催日程について

黒須会長より、次回理事会を、大会時の9月12日12時～12時45分（新理事会は、11時45分～12時）としたい旨提案され、承認された。

日本社会情報学会（JSIS）事務局

〒432-8011 静岡県浜松市中区城北3丁目5-1
静岡大学情報学部 藤井研究室気付
TEL&FAX 053-478-1522（直）
e-mail : s-info@inf.shizuoka.ac.jp
URL : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/>

日本社会情報学会（JSIS）振替口座（ゆうちょ振替口座）

- ・口座名 日本社会情報学会
- ・口座番号 00140-2-763005
- ・口座住所 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザB1
NPO法人iコミュニティ内 日本社会情報学会（JSIS）
会費・和雑誌受領担当 和泉恵子
- ・e-mail : desk@NPOicom.com